

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 10 月 11 日 (2007.10.11)

【公表番号】特表 2007-510219(P2007-510219A)
 【公表日】平成 19 年 4 月 19 日 (2007.4.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-015
 【出願番号】特願 2006-537968(P2006-537968)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 4 2

H 0 4 L 9/00 6 0 1 B

H 0 4 L 9/00 6 0 1 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 8 月 22 日 (2007.8.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

プリンシパルが保護されたコンテンツに対して実行することができる操作のタイプを制限する権利管理サーバと、メッセージを受信し、該メッセージをプリンシパル、または該プリンシパルのエージェントに提供するメッセージサーバを含むメッセージングシステムにおいて、プリンシパルに、前記プリンシパルが前記権利管理サーバへのアクセスを有さない場合にコンテンツへのアクセスを許すために、権利管理の対象である該コンテンツのプレライセンス供与を行う方法であって、

権利管理サーバとは異なる前記メッセージサーバによって、送信コンピューティングシステムからメッセージの少なくとも一部分へのアクセスが権利管理サーバを介して制御されるという点で権利管理の対象であるメッセージを受信する動作と、前記メッセージサーバは前記メッセージが権利管理に対象であることを認識しており、

前記メッセージサーバによって、前記送信コンピューティングシステムから前記メッセージの少なくとも一部分が権利管理の対象であることを識別する権利表現を含んだ発行ライセンスを受信する動作と、前記権利表現は権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部分についての一つ又は複数の意図された受領者を特定し及び前記一つ又は複数の意図された受領者の各々についての 1 つ又は複数の権利を特定し、そして前記権利表現は前記メッセージの共有、転送、印刷、及び再ライセンスの少なくとも 1 つについて 1 つ又は複数のプリンシパルの操作を制限し、前記発行ライセンスは前記権利管理サーバから前記送信コンピューティングシステムによって前もって獲得されているものであり、

前記メッセージサーバが前記メッセージは権利管理の対象であることを認識する際、前記メッセージサーバによって前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために、前記 1 つまたは複数のプリンシパルに前記メッセージへのアクセスを許すための少なくとも 1 つの使用ライセンスを要求する動作であって、前記要求は、前記権利管理サーバに対して権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部を識別する前記発行ライセンスを含む動作と、

前記権利管理サーバは、前記メッセージサーバへ後に権利管理サーバへアクセスするこ

となく権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部をアクセスすることを1つ又は複数のプリンシパルに許可する少なくとも1つの使用ライセンスを発行し、

前記メッセージサーバによって前記1つまたは複数のプリンシパルのために、前記少なくとも1つの使用ライセンスを受信して、前記1つまたは複数のプリンシパルが、前記メッセージサーバから少なくとも1つの使用ライセンスを獲得して、前記権利管理サーバから前記少なくとも1つの使用ライセンスを要求する必要なしに、権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部分にアクセスすることができるようにする動作と、

前記メッセージサーバによって、1つ又は複数の前記プリンシパルの少なくとも1つに前記少なくとも1つの使用ライセンスの1つ又は複数を提供する動作と、

前記プリンシパルによって、前記メッセージサーバから、前記プリンシパルが権利管理サーバにアクセスしない時に前記使用ライセンスに従いコンテンツにアクセスできるように前記使用ライセンス及び前記コンテンツを受信する動作と、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

前記権利管理サーバを介して制限される前記メッセージの前記少なくとも一部分は、暗号化され、前記使用ライセンスは、暗号化されている前記メッセージの前記一部分を解読するのに使用されるコンテンツキーを含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

暗号化されている前記メッセージの前記一部分は、保護された連絡先、保護されたドキュメント、保護された予定表のアイテム、または保護された会合要求の少なくとも1つであることを特徴とする請求項2に記載の方法。

【請求項4】

少なくとも1つの使用ライセンスを要求する前記動作は、前記権利管理サーバに認証を送信して、前記メッセージサーバが、前記1つまたは複数のプリンシパルに代行して前記少なくとも1つの使用ライセンスを獲得する権限を有することを確認する動作をさらに含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記メッセージサーバは、前記1つまたは複数のプリンシパルのために複数の使用ライセンスを要求して、前記1つまたは複数のプリンシパルが、複数のマシン上で前記メッセージにアクセスすることができるようにすることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記少なくとも1つの使用ライセンスは、前記メッセージサーバによって前記メッセージとは別個に格納されることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記発行ライセンスは、前記1つまたは複数のプリンシパルへの参照を含み、前記メッセージサーバが前記少なくとも1つの使用ライセンスを要求した場合、前記1つまたは複数のプリンシパルが前記メッセージへのアクセスを有することが意図されていることを前記権利管理サーバが検証することができるようにすることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記発行ライセンスは、前記1つまたは複数のプリンシパルが前記メッセージの複製に対して実行することが許される操作のタイプを制限する少なくとも1つの権利表現をさらに含むことを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記権利表現は、読み取り専用の既定値であることを特徴とする請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記発行ライセンス中の少なくとも1つの前記権利表現は、前記メッセージの印刷の前記1つまたは複数のプリンシパルの操作を制限するものであることを特徴とする請求項7に記載の方法。

【請求項 1 1】

前記権利表現は、前記少なくとも 1 つの権利表現が利用できる回数または期間の少なくとも 1 つを制限する有効期限の機能を含むことを特徴とする請求項 1 0 に記載の方法。

【請求項 1 2】

前記少なくとも 1 つのプリンシパルは、プロセス、ユーザ、マシン、サーバ、またはクライアントであることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記発行ライセンスは、前記メッセージが変わっていないことを確認するのに使用されるハッシュ、および前記発行ライセンスが有効であることを確認するのに使用される前記権利管理サーバによる署名の 1 つまたは複数をさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記発行ライセンスは、前記メッセージの宛先である複数のプリンシパルを参照し、前記メッセージサーバは、前記権利管理サーバにかかる負荷を分散させるために、前記複数のプリンシパルのために使用ライセンスをバッチ要求プロセスによって取得することの特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 1 5】

プリンシパルが保護されたコンテンツに対して実行することができる操作のタイプを制限する権利管理サーバと、メッセージを受信し、該メッセージをプリンシパル、または該プリンシパルのエージェントに提供するメッセージサーバとを含むメッセージングシステムにおいて、プリンシパルに、前記プリンシパルが前記権利管理サーバへのアクセスを有さない場合にコンテンツへのアクセスを許すために、権利管理の対象である該コンテンツのプレライセンス供与を行う方法であって、

メッセージサーバによって送信コンピューティングシステムからメッセージ及び発行ライセンスを受信するステップと、前記メッセージは保護されたコンテンツを含み、

送信コンピューティングシステムから受信された前記メッセージが、前記メッセージの少なくとも一部分へのアクセスが権利管理サーバを介して制御されるという点で権利管理の対象である保護されたコンテンツを含むことを前記メッセージサーバによって判定するステップと、前記権利管理サーバは 1 つ又は複数のプリンシパルが権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部にアクセスすることを許可する 1 つ又は複数のユーザ・ライセンスを発行し、

前記メッセージサーバにより送信コンピューティングシステムから受信した前記メッセージが保護されたコンテンツを含むと判定される際、前記メッセージサーバによって少なくとも 1 つの使用ライセンスを権利管理サーバから要求するステップと、前記発行ライセンスは前記権利管理サーバから前記送信コンピューティングシステムによって前もって獲得されており、

前記権利管理サーバは前記メッセージサーバに、1 つ又は複数のプリンシパルが権利管理サーバへ後にアクセスをすることなしに、権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部へアクセスすることを許可する 1 つ又は複数の使用ライセンスを発行するステップと、

前記権利管理サーバサーバとは異なる前記メッセージサーバによって、前記権利管理サーバから 1 つ又は複数のプリンシパルのために、前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを獲得するステップと、前記使用ライセンスは前記プリンシパルが前記権利管理サーバにアクセスしない時に前記使用ライセンスに従って前記コンテンツにアクセスすることを与えるものである、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 1 6】

前記権利管理サーバを介して制限される前記メッセージの前記少なくとも一部分は、暗号化され、前記使用ライセンスは、暗号化されている前記メッセージの前記一部分を解読するのに使用されるコンテンツキーを含むことを特徴とする請求項 1 5 に記載の方法。

【請求項 17】

暗号化されている前記メッセージの前記一部分は、保護された連絡先、保護されたドキュメント、保護された予定表のアイテム、または保護された会合要求の少なくとも1つであることを特徴とする請求項16に記載の方法。

【請求項 18】

前記少なくとも1つの使用ライセンスを獲得するためのステップは、前記メッセージサーバによって前記1つまたは複数のプリンシパルのために、前記少なくとも1つの使用ライセンスを要求する動作を含み、前記要求は、前記権利管理サーバに対して前記メッセージを明らかにするための前記受信された発行ライセンスを含み、前記要求は、前記メッセージサーバが、前記1つまたは複数のプリンシパルのために前記少なくとも1つの使用ライセンスを獲得する権限を有することを確認するための前記権利管理サーバに対する認証証明書を含むことを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 19】

前記受信された発行ライセンスは、前記メッセージサーバが少なくとも1つの使用ライセンスを要求した時、前記権利管理サーバが前記1つまたは複数のプリンシパルを前記メッセージにアクセスする意図を有効化できるように前記1つ又は複数のプリンシパルへの参照を含むことを特徴とする請求項18に記載の方法。

【請求項 20】

前記発行ライセンスは、前記メッセージの前記1つまたは複数のプリンシパルによって前記メッセージを転送することを制限する少なくとも1つの権利表現を含むことを特徴とする請求項19に記載の方法。

【請求項 21】

前記発行ライセンス中の少なくとも1つの前記権利表現は、前記1つまたは複数のプリンシパルの再ライセンスの操作を制限することを含むことを特徴とする請求項19に記載の方法。

【請求項 22】

前記権利表現は、前記少なくとも1つの権利表現が利用できる回数を制限する有効期限の機能を含むことを特徴とする請求項21に記載の方法。

【請求項 23】

前記権利表現は、読み取り専用の既定値であることを特徴とする請求項19に記載の方法。

【請求項 24】

前記メッセージサーバは前記1つ又は複数のプリンシパルのために複数の使用ライセンスを要求し、前記1つ又は複数のプリンシパルは複数のマシン上の前記メッセージにアクセスできるようにしたことを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 25】

前記少なくとも1つの使用ライセンスは前記メッセージとは分離された前記メッセージサーバにより格納されることを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 26】

前記少なくとも1つのプリンシパルは、プロセス、ユーザ、マシン、サーバ、またはクライアントであることを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 27】

前記受信された発行ライセンスは、前記メッセージが変わっていないことを確認するのに使用されるハッシュ、および前記発行ライセンスが有効であることを確認するのに使用される前記権利管理サーバによる署名の1つまたは複数をさらに含むことを特徴とする請求項15に記載の方法。

【請求項 28】

前記受信された発行ライセンスは、前記メッセージの宛先である複数のプリンシパルを参照し、前記メッセージサーバは、前記権利管理サーバにかかる負荷を分散させるために、前記複数のプリンシパルのために使用ライセンスをバッチ要求プロセスによって取得す

ることを特徴とする請求項 15 に記載の方法。

【請求項 29】

プリンシパルが保護されたコンテンツに対して実行することができる操作のタイプを制限する権利管理サーバと、メッセージを受信し、該メッセージをプリンシパル、または該プリンシパルのエージェントに提供するメッセージサーバを含むメッセージングシステムにおいて、プリンシパルに、前記プリンシパルが前記権利管理サーバへのアクセスを有さない場合にコンテンツへのアクセスを許すために、権利管理の対象である該コンテンツのプレライセンス供与を行う方法を実施するコンピュータ実行可能命令を担持する 1 つまたは複数のコンピュータ可読媒体を含むコンピュータプログラム製品であって、前記方法は、

権利管理サーバとは異なる前記メッセージサーバによって、送信コンピューティングシステムからメッセージの少なくとも一部分へのアクセスが権利管理サーバを介して制御されるという点で権利管理の対象であるメッセージを受信する動作と、前記メッセージサーバは前記メッセージが権利管理の対象であることを認識しており、

前記メッセージサーバによって、前記送信コンピューティングシステムから前記メッセージの少なくとも一部分が権利管理の対象であることを識別する権利表現を含んだ発行ライセンスを受信する動作と、前記権利表現は権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部分についての 1 つ又は複数の意図された受領者を特定し及び前記 1 つ又は複数の意図された受領者の各々についての 1 つ又は複数の権利を特定し、そして前記権利表現は前記メッセージの共有、転送、印刷、及び再ライセンスの少なくとも 1 つについて 1 つ又は複数のプリンシパルの操作を制限し、前記発行ライセンスは前記権利管理サーバから前記送信コンピューティングシステムによって前もって獲得されているものであり、

前記メッセージサーバが前記メッセージは権利管理の対象であることを認識する際、前記メッセージサーバによって前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために、前記 1 つまたは複数のプリンシパルに前記メッセージへのアクセスを許すための少なくとも 1 つの使用ライセンスを要求する動作であって、前記要求は、前記権利管理サーバに対して権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部を識別する前記発行ライセンスを含む動作と、

前記権利管理サーバは、前記メッセージサーバへ後に権利管理サーバへアクセスすることなく権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部をアクセスすることを 1 つ又は複数のプリンシパルに許可する少なくとも 1 つの使用ライセンスを発行し、

前記メッセージサーバによって前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために、前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを受信して、前記 1 つまたは複数のプリンシパルが、前記メッセージサーバから少なくとも 1 つの使用ライセンスを獲得して、前記権利管理サーバから前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを要求する必要なしに、権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部分にアクセスすることができるようにする動作と、

前記メッセージサーバによって、1 つ又は複数の前記プリンシパルの少なくとも 1 つに前記少なくとも 1 つの使用ライセンスの 1 つ又は複数を提供する動作と、

前記プリンシパルによって、前記メッセージサーバから、前記プリンシパルが権利管理サーバにアクセスしない時に前記使用ライセンスに従いコンテンツにアクセスできるように前記使用ライセンス及び前記コンテンツを受信する動作と、

を含むことを特徴とするコンピュータプログラム製品。

【請求項 30】

前記発行ライセンスは、前記 1 つまたは複数のプリンシパルへの参照を含み、前記メッセージサーバが前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを要求した場合、前記 1 つまたは複数のプリンシパルが前記メッセージへのアクセスを有することが意図されていることを前記権利管理サーバが検証することができるようにすることを特徴とする請求項 29 に記載のコンピュータプログラム製品。

【請求項 31】

前記発行ライセンスは、コピーと委託の少なくとも 1 つを制限する少なくとも 1 つの権

利表現をさらに含むことを特徴とする請求項 30 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 32】

前記発行ライセンスの中の前記少なくとも 1 つの権利表現は、保存中の前記 1 つまたは複数のプリンシパルの操作を、制限することを特徴とする請求項 30 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 33】

前記権利表現は、前記少なくとも 1 つの権利表現が利用できる回数または期間の少なくとも 1 つを制限する有効期限の機能を含むことを特徴とする請求項 32 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 34】

前記権利表現は、読み取り専用の既定値であることを特徴とする請求項 30 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 35】

前記少なくとも 1 つのプリンシパルは、プロセス、ユーザ、マシン、サーバ、またはクライアントであることを特徴とする請求項 29 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 36】

前記発行ライセンスは、前記メッセージの宛先である複数のプリンシパルを参照し、前記メッセージサーバは、前記権利管理サーバにかかる負荷を分散させるために、前記複数のプリンシパルのために使用ライセンスをバッチ要求プロセスによって取得することを特徴とする請求項 29 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 37】

プリンシパルが保護されたコンテンツに対して実行することができる操作のタイプを制限する権利管理サーバと、メッセージを受信し、該メッセージをプリンシパル、または該プリンシパルのエージェントに提供するメッセージサーバを含むメッセージングシステムにおいて、プリンシパルに、前記プリンシパルが前記権利管理サーバへのアクセスを有さない場合にコンテンツへのアクセスを許すために、権利管理の対象である該コンテンツのプレライセンス供与を行う方法を実施するコンピュータ実行可能命令を担持する 1 つまたは複数のコンピュータ可読媒体を含む コンピュータプログラム製品 であって、前記方法は、

メッセージサーバによって送信コンピューティングシステムからメッセージ及び発行ライセンスを受信するステップと、前記メッセージは保護されたコンテンツを含み、

送信コンピューティングシステムから受信された前記メッセージが、前記メッセージの少なくとも一部分へのアクセスが権利管理サーバを介して制御されるという点で権利管理の対象である保護されたコンテンツを含むことを前記メッセージサーバによって判定するステップと、前記権利管理サーバは 1 つ又は複数のプリンシパルが権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部にアクセスすることを許可する 1 つ又は複数のユーザ・ライセンスを発行し、

前記メッセージサーバにより送信コンピューティングシステムから受信した前記メッセージが保護されたコンテンツを含むと判定される際、前記メッセージサーバによって少なくとも 1 つの使用ライセンスを権利管理サーバから要求するステップと、前記発行ライセンスは前記権利管理サーバから前記送信コンピューティングシステムによって前もって獲得されており、

前記権利管理サーバは前記メッセージサーバに、1 つ又は複数のプリンシパルが権利管理サーバへ後にアクセスをすることなしに、権利管理の対象である前記メッセージの少なくとも一部へアクセスすることを許可する 1 つ又は複数の使用ライセンスを発行するステップと、

前記権利管理サーバサーバとは異なる前記メッセージサーバによって、前記権利管理サーバから 1 つ又は複数のプリンシパルのために、前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを獲得するステップと、前記使用ライセンスは前記プリンシパルが前記権利管理サーバにアクセスしない時に前記使用ライセンスに従って前記コンテンツにアクセスすることを与え

るものである、

を含むことを特徴とするコンピュータプログラム製品。

【請求項 3 8】

前記権利管理サーバを介して制限される前記メッセージの前記少なくとも一部分は、暗号化され、前記使用ライセンスは、暗号化されている前記メッセージの前記一部分を解読するのに使用されるコンテンツキーを含み、暗号化されている前記メッセージの前記一部分は、保護された連絡先、保護されたドキュメント、保護された予定表のアイテム、または保護された会合要求の少なくとも 1 つであることを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 3 9】

前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを獲得するためのステップは、前記メッセージサーバによって前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために、前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを要求する動作を含み、前記要求は、前記権利管理サーバに対して前記メッセージを明らかにするための前記受信された発行ライセンスを含み、前記要求は、前記メッセージサーバが、前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために前記少なくとも 1 つの使用ライセンスを獲得する権限を有することを確認するための前記権利管理サーバに対する認証を含むことを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 4 0】

前記メッセージサーバは、前記 1 つまたは複数のプリンシパルのために複数の使用ライセンスを要求して、前記 1 つまたは複数のプリンシパルが、複数のマシン上で前記メッセージにアクセスすることができるようにすることを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 4 1】

前記少なくとも 1 つの使用ライセンスは、前記メッセージサーバによって前記メッセージとは別個に格納されることを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 4 2】

前記受信された発行ライセンスは、少なくとも 1 つの権利表現をさらに含み、前記権利表現は、前記少なくとも 1 つの権利表現が利用できる回数を制限する有効期限の機能を含むことを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 4 3】

前記少なくとも 1 つのプリンシパルは、プロセス、ユーザ、マシン、サーバ、またはクライアントであることを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。

【請求項 4 4】

前記受信された発行ライセンスは、前記メッセージの宛先である複数のプリンシパルを参照し、前記メッセージサーバは、前記権利管理サーバにかかる負荷を分散させるために、前記複数のプリンシパルのために使用ライセンスをバッチ要求プロセスによって取得することを特徴とする請求項 3 7 に記載の コンピュータプログラム製品。